

広報

SHOBARA the public information magazine

# しようばら

# 2

2017/February  
No.143

美しく輝く 里山共生都市



## 市民の安心・安全のために

庄原総合体育館で行われた庄原市消防出初式。庄原市消防団員、備北地区消防組合職員約800人が参加し、市民の安心・安全を守っていく使命に、決意を新たにしました。(撮影日：1月8日・関連記事 11 ページ)



なかいち けいすけ  
中市 圭祐さん(高野町)

高野町出身。26歳。高校卒業後、市外の会社に7年間勤めた後、実家の和牛農家を継いだ。雪合戦チーム「雪村時代」キャプテン。昨年度行われた第3回日本雪合戦選手権大会ではチームを優勝に導き、同じ高野町のレディースチーム「雪娘」と共にアベック優勝を果たした。



練習は素手でのキャッチボールから始まる



「あーっ！やられた！」生き生きと練習するチームメイト

# しょうばら びと

庄原市内の  
かがやくひとを  
紹介します

vol.19

## 雪深い高野の熱い戦い

**雪深いまちで育って**  
高野町の和牛農家に生まれ育った中市圭祐さん。高校卒業後は市外の会社に7年間勤めました。現在は会社を退職し、実家の和牛農家を大きくするたため牛の頭数を増やしています。雪深い高野町で過ごしていたため、市外に住んでいた時は、少しの雪で渋滞が起こり驚いたそうです。「普段は邪魔者の雪ですが、雪合戦をすることでもちおこしの資源になります。それも雪合戦の魅力のひとつです」

**雪合戦全体を盛り上げたい**  
中市さんは高野町の雪合戦チーム「雪村時代」のキャプテンです。小学3年生のころから学校の授業や行事で雪合戦に親しんでいた中市さんは、高野町の強い大人たちのチームにあこがれたそうです。「自分もチームを作つてあこがれの人たちと対戦してみたい。楽しくて強いチームにしたい」と思い、およそ7年前、後輩と「雪村時代」を設立しました。チームには現在高野町の21歳〜26歳

の若者7人が所属しています。全員で試合に出るため、チームの新メンバーは募集していません。「今、高野町から若い人がどんどん出て行ってしまっています。もし雪合戦をやりたいという人がいれば、チームを新しく作って増やし、雪合戦全体を盛り上げていきたいと思っています」  
昨年度行われた第3回日本雪合戦選手権大会では、レディースチーム「雪娘」と共に見事アベック優勝を果たしました。「大会の前月にあつた第15回全国小学生雪合戦大会でも、この大会のレディースの部でも高野町のチームが優勝しました。ずっと一緒に練習してきたチームが優勝したことで勇気づけられたおかげで私たちも優勝できたと思います。ことしも優勝を目指しつつ、他チームとの交流もできれば」と、中市さんは意気込みを語ります。



### ●東城スキークラブジュニアスポーツ少年団

東城スキークラブジュニアスポーツ少年団は、1987年に東城町八幡地区で設立された、幼児から大学生までが所属するクラブチームです。設立当初から東城スキークラブの指導を受け、ロープ塔が1本ある手作りの小さなマキノスキー場を練習拠点として活動してきました。冬期の青少年に向け、スキーの普及や振興、心身の健全な発達を目的に、アルペンスキーに取り組んでいます。設立以来、団員や卒団員がほぼ毎年全国大会に出場しており、今シーズンも全国高等学校スキー大会と国体に出場が決まりました。



部長 田邊哲郎  
事務局 松浦啓介  
☎ 090-8243-4476

### まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



認知症の人を支える家族の会 庄原【橙(おれんじ)の会】

**活動** 認知症の人やその家族の支援  
**内容** 私たちは、みんなが認知症について正しい知識を持ち、理解を深め、励まし助け合うなかで、安心して介護が継続できることを目指し活動しています。また、認知症になっても住み慣れた地域で明るく暮らし続けられるよう、ご本人の支援にもつなげたいと考えています。メンバーは、認知症の人の介護者や介護経験者、認知症に関心のある方、専門職などで、月1回の定例会のほか、第1・3火曜日の13時30分から15時まで、庄原ショッピングセンター・ジョイフル2F 交流スペースで、認知症カフェ「とんぼ」を開催しています。認知症の人を支える家族の個別相談や、認知症への理解を深めるための研修会、息抜きのおしゃべりなど、色々活動しています。お気軽にご参加ください。

**【問い合わせ】**  
事務局 庄原市上原町1810-1 愛生苑内(担当:坂村)  
☎ 0824-72-8686 FAX 0824-72-8685

**市民活動団体登録をしませんか？**  
市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係(☎ 0824-73-1209)まで。

- 2 市民のページ
- 4 市・県民税の申告相談
- 5 介護予防・生活支援サービス事業
- 6 縁結びコンシェルジュを紹介
- 7 庄原市奨学生を募集します
- 8 高齢者肺炎球菌予防接種  
／安心安全な毎日のために
- 9 母子保健だより  
／子育て通信あそびっ子
- 10 市政トピックス
- 12 カメラレポート
- 15 健康広場
- 16 お知らせ

## なごみま★ おジョット

なかやま  
中山 梨乃ちゃん(東城町)  
H26年1月4日生まれ  
父母より：ねえねが大好きなりのちゃん！これからも元気で大きくなってね♡

たにくち  
谷口 佳穂ちゃん(高野町)  
H28年9月11日生まれ  
父母より：すすすす元氣いっぱい育ってね。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

# 市・県民税の 申告相談が 2月16日(木) から始まります

市・県民税の申告相談を、2月16日(木)～3月15日(水)の期間で行います。申告が必要となる人は、期間内に忘れずに申告してください。申告相談の日程は広報1月号に掲載していますので、ご確認のうえ、必ず受付時間内にお越しください。

**問い合わせ**  
税務課市民税係 ☎0824・73・1146  
または 各支所市民生活係



## お願い

- ① 農業所得の申告をする人は、必ず「収支内訳書」または「月別集計表」を作成して、当日持参してください。
  - ② 医療費控除のある人は、領収書などを個人別、医療機関別、日付順に分けて集計し、当日持参してください。
- ※ 農業所得の申告をする人で、「収支内訳書」または「月別集計表」を作成していない人、また、医療費控除を受ける人で集計をしていない人は、申告相談の時間短縮のため、会場でご本人に集計していただくこととなります。あらかじめ、ご了承ください。
- ※ 土地・建物や株式などの譲渡、先物取引・山林所得、雑損控除、住宅借入金等特別控除(1年目)のある人は、直接庄原税務署へご相談ください。

## マイナンバーの確認と 本人確認にご協力ください

マイナンバー(個人番号)を申告書などに記載し提出する(マイナンバーを提供する場合)には、「マイナンバー(個人番号)の確認」と「本人確認」を行います。

そこで、申告書の提出にあたっては、申告する方全員分の本人確認のための書類の写しを添付する必要があります。あらかじめ「マイナンバーカード(個人番号カード)」または、「通知カード」と「身元確認書類」の写しを忘れずに準備してください。(郵送での提出の場合も写しの添付が必要です)。

なお、申告内容によっては、写しが必要なく、お返しする場合がありますので、ご了承ください。

### 本人確認書類

#### マイナンバーカード(個人情報カード)をお持ちの方

- マイナンバーカードだけで、本人確認(番号と身元の確認)が可能です。

#### マイナンバーカードをお持ちでない方

##### 番号確認書類

- 《本人のマイナンバーを確認できる書類》
- 通知カード
  - 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるものに限り、)などのうちいずれか1つ

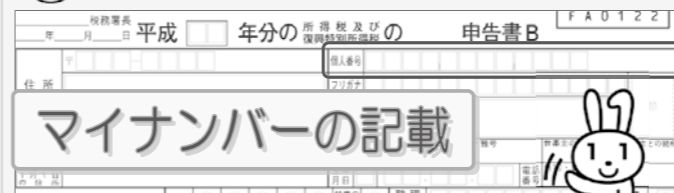
##### 身元確認書類

- 《記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類》
- 運転免許証
  - 公的医療保険の被保険者証
  - パスポート
  - 身体障害者手帳
  - 在留カード
- 上記書類をお持ちでない場合はご連絡ください。

※ マイナンバーカード(個人番号カード)の写しを添付する場合は、表面および裏面の写しが必要となります。

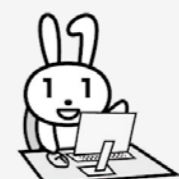
### 庄原税務署からのお知らせ

#### 申告書には



#### 本人確認書類の 提示又は写しの添付

が必要です!!



マイナンバーカードでe-Tax  
が利用できます。  
自宅等からのe-Taxなら  
本人確認書類の送付は不要です。

詳しくは、国税庁ホームページまたはフリーダイヤルでご確認ください。

国税に関するマイナンバー情報  
国税庁ホームページトップページ上段ををクリック  
マイナンバー総合フリーダイヤル  
0120-95-0178  
月～金：9：30～20：00/土日祝：9：30～17：30

# 4月から変わります 「庄原市介護予防・生活支援サービス事業」

～要支援1・2の方を対象としたホームヘルプサービス・デイサービス～

地域包括支援課地域包括支援係 ☎0824-73-1279

4月から、要支援1・2の認定を受けた方を対象とした介護予防サービスのうち、訪問介護(ホームヘルプサービス)と通所介護(デイサービス)が「庄原市介護予防・生活支援サービス事業」(市のサービス)に移行します。

### 庄原市介護予防・生活支援サービスの種類

従来と同じ支援内容の「現行相当サービス」(「介護予防訪問サービス」)に加えて、支援内容を簡略化し利用料を少し抑えた「基準緩和型サービス」(「生活援助訪問サービス」)、「社会参加通所サービス」を設けます。どちらのサービスを利用するかは、「身体介護が必要」など利用される方の状態により、ケアプランに基づいて決定します。

◆ 基準緩和型サービス※1：身体介護などの専門的な支援をそれほど必要としない方を対象としたサービスで、介護や看護などの資格をもった専門職だけでなく、庄原市が実施する介護サポーター養成研修修了者もスタッフとしてサービスに従事することができます。

### 【サービスの内容】

	サービス類型	内容
訪問介護 (ホームヘルプサービス)	現行相当サービス	◆ 介護予防訪問サービス (現在の訪問介護=ホームヘルプサービス)
	基準緩和型サービス	◆ 生活援助訪問サービス (訪問介護員または介護サポーターによる) ・生活援助(掃除、洗濯、調理など)のみ
通所介護 (デイサービス)	現行相当サービス	◆ 介護予防通所サービス (現在の通所介護=デイサービス)
	基準緩和型サービス	◆ 社会参加通所サービス (介護サポーターを含む事業所スタッフによる) ・社会参加と生活機能向上を目的としたミニ・デイサービス ・レクリエーションや体操など

### 庄原市介護予防・生活支援サービス事業のみを利用する方の手続きが簡素化されます

訪問介護(ホームヘルプサービス)と通所介護(デイサービス)のみを利用される方は、要支援認定の手続きをしなくても、基本チェックリスト(※2)などの調査により生活機能の低下がみられ、サービスの利用が必要であると判断されると、庄原市介護予防・生活支援サービス事業を利用できるようになります。

◆ 基本チェックリスト※2：運動機能や栄養状態、物忘れなどに関する25の質問について「はい」「いいえ」で答えることで、日常生活に必要な生活機能の低下や状態を確認できる調査票です。

### この事業について 説明してほしいときは

この新しい事業についての説明を、自治会、団体やグループで希望される場合は「出前トーク」を実施しますので、地域包括支援課までご連絡ください。

**事業についての問い合わせ**  
地域包括支援課地域包括支援係  
☎0824・73・1279  
**出前トークの申し込み**  
行政管理課広報統計係  
☎0824・73・1159



# 「縁結びコンシェルジュ」が結婚をサポートします

いちばんづくり課定住推進係 ☎0824-73-1257

しょうばら縁結び事業は、市内で結婚を望む人を支援する、縁結びコンシェルジュ（縁結び応援隊員。以下コンシェルジュ）を各地域に配置しています。  
**おせっかい役として結婚をサポート**  
結婚を望んでもなかなか出会いがない、良い人が見つからない、といった方は、ぜひ地域のコンシェルジュをご利用ください。ご本人はもちろん、ご家族からの相談もお受けします。コンシェルジュを通じて縁結び会員になると、コンシェルジュが企画する小規模な「出会いイベント」（個別紹介）などへ参加することができます。

### 登録会員も

### コンシェルジュを利用できます

すでに会員に登録している方も、コンシェルジュの支援を受けることができます。異性とのコミュニケーションや、マッチング後の連絡の取り方など、親身になってサポートします。気軽に相談ください。

### 個人情報厳しく管理します

コンシェルジュが活動によって得た情報は、しょうばら縁結び事業以外で利用することはありません。

### 問い合わせ

庄原市総合サービス株式会社  
☎0824・75・0600

## 平成29年度 庄原市奨学生を募集します

教育総務課総務係  
☎0824・73・1182



市は、高校・大学・専門学校などに在学、進学する生徒や学生を対象に、奨学金制度を設けています。この奨学金は、学習に意欲がありながら経済的な理由により修学が困難な人を利用していただきます。平成一九年度の奨学生を以下のとおり募集します。

### 庄原市奨学金(貸付)制度

#### 【受付期間】

2月16日(木)～4月17日(月)

(郵送の場合は受付期間内必着)

教育総務課または各支所教育室へ提出してください。

#### 【応募資格】

- ◆ 父母（父母がいない場合は、父母に代わって家計を支えている方）などが、1年以上市内に住所があること。
- ◆ 高等学校などに在学していること。
- ◆ 学習に意欲を持つと認められること。
- ◆ 経済的理由で修学が困難であると認められること。(所得制限あり)
- ◆ 国・地方公共団体などが行っている奨学金を受けていないこと。
- ◆ 父母などが市税を完納していること。

#### 【提出書類】

- ◆ 庄原市奨学金貸付申請書 \*
  - ◆ 誓約書 \*
  - ◆ 父母などの住民票の写し
  - ◆ 父母などの直近の市・県民税課税台帳記載事項証明書(平成27年分)
  - ◆ 入学を証明する書類または在学証明書
  - ◆ 作文 \*
  - ◆ 認定所得金額計算書 \*
  - ◆ そのほか教育委員会が必要と認める書類
- \*の書類は、教育総務課または各支所教育室で配布しています。

### 各地域の縁結びコンシェルジュをご紹介します

 <b>庄原</b> あさいるみこ <b>浅井 瑠美子</b> 一人で困っている方々。私たちを利用してください。良い出会いができますように！	 <b>庄原</b> たむら かおり <b>田村 香織</b> 楽しい出会いのお手伝いのできたらと思います。(私の旦那様も募集中♡)	 <b>西城</b> ふじさき さちえ <b>藤崎 幸恵</b> 結婚が全てではありませんが、パートナーがいることで安心や幸福を感じてほしいと思います。一緒に頑張りましょう。	 <b>東城</b> せお ゆうき <b>瀬尾 裕希</b> 良い出会いは大切です。ぜひ私たちを利用してください。頑張ります！
 <b>口和</b> もとひら まさひろ <b>本平 正宏</b> 口和に移住して間がなく分からないことが多いですが、一生懸命縁結びのお手伝いをしたいと思います。	 <b>高野</b> むこうだ ふみえ <b>向田 富美恵</b> ぜひ気軽に声をかけてください。一緒に良き出会いを見つけましょう！	 <b>比和</b> ほそだ きぬこ <b>細田 絹子</b> すてきな出会いができるように、おばさんパワーで「さいたら(お節介)」するぞー。	 <b>総領</b> なかた ひろあき <b>中田 博章</b> 少しでも皆さまのお役に立てればと思います。気軽に声をかけてください。

区分	【貸付月額】	
	自宅通学	自宅外通学
高等学校 学校課程 (高等)	国公立	18,000円
	私立	20,000円
大学	国公立	30,000円
	私立	41,000円
短期大学 学校課程 (専修)	国公立	30,000円
	私立	40,000円
専門学校 高等各種	国公立	20,000円
	私立	30,000円

### 【利率】 無利子

### 【返還免除制度】

この奨学金は、卒業した月の翌月から起算して6カ月を経過した後10年以内に返還していただくこととなります。

本市出身者のUターン促進と市内定住促進のため、奨学金の返還開始から3年以上庄原市内に居住し、その間の返還金と市税を完納している方がその後も引き続き庄原市内に居住する場合は、返還免除を受けることができます。

### 国の教育ローン (入学時や在学中の費用を支援)

国の教育ローンは、高校・大学などに入学または在学する学生・生徒の保護者向けの公的融資制度です。入学時や在学中にかかる費用の融資を固定金利で利用できます。融資対象の学校と利用できる世帯の年収に要件があります。詳しくはお問い合わせください。

### 【融資限度額】

学生・生徒1人につき350万円

### 【利率】

年1・81%  
(平成28年11月10日現在)

### 問い合わせ

日本政策金融公庫「教育ローンコールセンター」  
☎0570・008656



# 肺炎球菌の予防接種はお済みですか？

保健医療課医療予防係  
☎0824・73・1155



平成28年度に肺炎球菌の予防接種の助成が受けられる方は、下記の対象年齢に該当し、3月31日までにワクチンを接種する方です。

この期間を過ぎても予防接種を受けることはできませんが、接種料金は全額自己負担(おおむね8千円程度)となります。ご注意ください。

### 《対象者》

- 平成28年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方(右の表に当てはまる方)
- 60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓などの機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方
- ※過去に肺炎球菌の予防接種を受けたことがある方は対象外です。
- ※誕生日を迎える前でも接種ができます。

対象年齢	生年月日
65歳	昭和26(1951)年4月2日～昭和27(1952)年4月1日
70歳	昭和21(1946)年4月2日～昭和22(1947)年4月1日
75歳	昭和16(1941)年4月2日～昭和17(1942)年4月1日
80歳	昭和11(1936)年4月2日～昭和12(1937)年4月1日
85歳	昭和6(1931)年4月2日～昭和7(1932)年4月1日
90歳	大正15(1926)年4月2日～昭和2(1927)年4月1日
95歳	大正10(1921)年4月2日～大正11(1922)年4月1日
100歳	大正5(1916)年4月2日～大正6(1917)年4月1日

### 《申請の注意点》

必ず事前に申請が必要です。申請は保健医療課または各支所地域振興室・市民生活室(西城支所はしあわせ館)で受け付けます。

### 持参するもの

- ・本人確認書類(健康保険証など)・印鑑

### 《接種料金》

- 一般 3千円
- 市民税非課税世帯 1500円
- 生活保護世帯 0円
- ※印鑑と本人確認書類が必要です。生活保護世帯の方は、被保護者証明書を持参してください。

## 母子保健

# だより 楽しく食べる子どもに

「食」で自分の体は作られ、今の豊かな「食の体験」が生涯の健康につながります。

保健医療課健康推進係  
☎0824・73・1255



食べることは生きるための基本です。乳幼児期から、「食」の大切さを意識し、発育・発達段階に応じた豊かな「食の体験」を積み重ねていくことで、子どもは生涯にわたって健康で楽しい生活を送ることができます。子どもが「食」に関わりながら成長し、「楽しく食べる子ども」になっていくよう支援していきます。

### 支援の5つのポイント(厚生労働省「食からはじまる健やかガイド」より)

- ①食事のリズムがもてる
- ②食事を味わって食べる
- ③食事の楽しさは、おいしさを知ることから始まります。離乳食のころからさまざまな味を経験し、いろいろな食材を見て、触ることで「食べよう」とする意欲が育ちます。五感(匂い・音・見

た目・歯ごたえ・味を使っておいしさを発見を繰り返す経験が大切です。

④一緒に食べたい人がいる

家族や仲間などとの和やかな食事を体験することにより、安心感や信頼感を深めていくことが大切です。

### ⑤食事づくりや準備に関わる

子どもの食事づくりやお手伝いは、生活技術を高めるだけでなく、マナーや習慣を覚え、家族のコミュニケーションを図るいいチャンスです。子どもと一緒に買い物や料理、ときには食材の栽培や収穫といった食に関わる経験をしましょう。

⑥食生活や健康に主体的に関わる

幼児期から「食べたい物」を話し合ったり、食事の準備を一緒にしたり、遊びや絵本などを通して「食べ物や身体のこと」を話題にしたりする経験を増やすことが大切です。食べ物だけでなく、自分の身体や健康に興味を持てる子どもに育ちます。

## 安心・安全な毎日のために

庄原消防署 ☎0824・72・9911  
東城消防署 ☎08477・2・4005

### 春の全国火災予防運動

3月1日(水)～7日(火)

春になると空気が乾燥し、風の吹く日が多くなるため、火災が発生しやすくなります。備北地区消防組合管内では3月から4月にかけて山火事が多く発生しています。

出火原因の多くは「たき火」によるものです。山火事はちよつとした不注意から発生しています。火の取り扱いに注意して火災を防ぎましょう。



火災とまぎらわしい煙や火炎を発する恐れのある行為は誤通報の原因となるため、あらかじめ消防署に届け出てください。

### 住宅用火災警報器の定期的な点検を!

住宅用火災警報器は、24時間休まず我が家を見守っています。いざという時に正常に作動しなければなりません。

本体にほこりが付くと火災を感じにくくなることや、誤作動を起こすことがあります。乾いた布で拭き取るなど掃除をしてください。

また、古くなると電子部品の寿命や電池切れで火災を感じしなくなります。半年に1回程度は、作動点検をしましょう。



10年を目安に交換を!

平成28年度 全国統一防火標語 『消しましょう その火その時 その場所で』

## 子育て通信 あそびっ子

児童福祉課 あんしん支援係 ☎0824-73-0051

### 庄原市子育てファミリー会 提供会員募集

あなたも提供会員として一緒に活動しませんか?

ファミリー・サポート事業は、育児を応援したい人と育児を応援してほしい人が、相互に関わり合って安心して子育てをするための、会員組織の相互支援活動(有償ボランティア)です。緊急時など必要に応じて子どもを預かります。

- 子どもが好きな人、地域の中で子育て家庭を応援したい人、自分の空いている時間に何か支援活動ができないかなと思っている人は、まず、その思いをお聞かせください!
- こんなときに利用できます
- 保育施設などへの送迎、保育開始前や終了後
- 学校の放課後
- 学校・保育施設の休み中(土・日・祝日・長期休暇など)
- 病後の回復期で、保育施設などへの通所が困難なとき
- 保護者の入院や出張など、緊急時の一時預かりや宿泊支援

この他にも必要に応じて子どもを預かります。

	利用料金一覧			妊婦健診時・兄弟姉妹の医療機関受診時	
	平日	土・日・祝日・年末年始	宿泊	(平日)	(土・日・祝日・年末年始)
提供会員への支払額	600円	700円	3,000円	600円	700円
内訳	依頼者利用料	300円	350円	200円	230円
	市の支援額	300円	350円	1,500円	470円

※利用料金は1時間当たりまたは1泊当たりの金額です。  
※2人目からは半額になります。

申し込み・問い合わせ  
児童福祉課あんしん支援係  
☎0824・73・0051  
FAX 0824・75・0195



### 危機管理課 安心・安全を守る誓いを胸に 平成29年庄原市消防出初式

1月8日、庄原市総合体育館で平成29年庄原市消防出初式が開催され、庄原市消防団員、備北地区消防組合職員約800人が参加しました。

式典では、長年にわたり消防活動に従事した団員や、初期消火に協力した方などに対し表彰状の贈呈が行われたほか、新入団員などへの辞令交付が行われ、新入団員を代表し、東城方面隊の名越一真さんが消防団員としての決意を力強く宣誓しました。岡原恭昭団長は「市民の期待に応えるべく、教養訓練に励み、市民が安心して暮らせる庄原市となるようより一層の尽力を願う」と訓示しました。

市民の安心・安全を守っていく使命に対し、決意を新たにしたい一日となりました。



名越一真さんが新入団員を代表し決意を述べた



市長から団員に激励の言葉



岡原団長から団員へ訓示

### いちばんづくり課 ドローンの可能性を知る！ ドローン活用啓発セミナー

12月20日、庄原市総合体育館で、市が本年度から取り組む「ドローン活用事業」の一環として「ドローン活用啓発セミナー」を開催し、市内外からドローンに興味のある方など60人が参加しました。

セミナーでは、ドローンの活用研究に取り組む一般社団法人UAS多用推進技術会（兵庫県明石市）を講師に、関係する法律やルール、活用事例や今後の展開についての講演の後、参加者によるドローンの操縦体験を行いました。

参加者から「ドローンの概要を知ることができた」「ドローンの活用が身近になっていくことがわかった」などの声があり、多くの方が3月に開催予定の操縦者育成講習会の参加に意欲を持っていました。



操縦体験前のシミュレーションの様子

### 総務課 華やかにスタート シルバー人材センターが門松としめ縄を寄贈

市は12月24日、庄原市シルバー人材センター門松作成同好会から、門松としめ縄の寄贈を受けました。7人のメンバーが、本庁舎正面玄関の両脇に、高さ約2メートルの門松を約1時間かけて設置しました。この門松としめ縄は、竹やわらなどの材料の調達から作製まで、会員自らが行います。とりわけしめ縄については、苗の植え付け、刈り取り、乾燥まで行い、10月ごろから作製に取り掛かります。ことしも立派な門松やしめ縄が飾られ、華やかに新年を迎えることができました。



庄原市シルバー人材センター門松作成同好会の皆さん

### 生涯学習課 なぜ、比婆山に日本誕生の女神は眠っているのか 出版記念リレー講演会（全3回）の終了と書籍の増刷

書籍『日本誕生の女神』出版記念リレー講演会を、市内北部地域を中心に3カ所で開催し、延べ約650人が聴講しました。12月11日に開催した最終回では、庄原市民会館大ホールに約350人が集い、熱気あふれる比婆山学フォーラムとなりました。

第1部では、伊勢神宮のアマテラスや出雲大社のオクニニシヨリすごい日本誕生の女神イザナミが、なぜ中国山地の比婆山に祀られたのか、4人の執筆者が①信仰の背景となった古代技術②世界の霊山との比較③豊かな水が育んだ植生④神話と考古学の接点といった論点から謎に迫りました。

第2部では、地域資源をまちづくりに生かす比婆山学に向け、米・和牛・刀剣・神楽など世界に通用する宝物が集積する「比婆山信仰圏」での、県境を越えた広域連携の可能性を探りました。会場からは、市内遺跡や帝釈峠とつながるルート、地域間ネットワーク、神話サミットなどの提案もあり、木山耕三市長も急きよ参加しての活発な意見交換となりました。

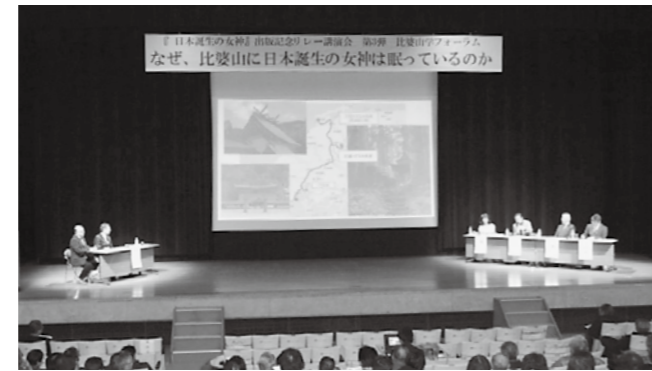
また、こうした取り組みと並行して、書籍の販売も好調に推移し、出版権者の有限会社南々社（広島市）で増刷しました。この機会にぜひお求めください。

書籍『日本誕生の女神』出版記念リレー講演会を、市内北部地域を中心に3カ所で開催し、延べ約650人が聴講しました。12月11日に開催した最終回では、庄原市民会館大ホールに約350人が集い、熱気あふれる比婆山学フォーラムとなりました。

第1部では、伊勢神宮のアマテラスや出雲大社のオクニニシヨリすごい日本誕生の女神イザナミが、なぜ中国山地の比婆山に祀られたのか、4人の執筆者が①信仰の背景となった古代技術②世界の霊山との比較③豊かな水が育んだ植生④神話と考古学の接点といった論点から謎に迫りました。

第2部では、地域資源をまちづくりに生かす比婆山学に向け、米・和牛・刀剣・神楽など世界に通用する宝物が集積する「比婆山信仰圏」での、県境を越えた広域連携の可能性を探りました。会場からは、市内遺跡や帝釈峠とつながるルート、地域間ネットワーク、神話サミットなどの提案もあり、木山耕三市長も急きよ参加しての活発な意見交換となりました。

また、こうした取り組みと並行して、書籍の販売も好調に推移し、出版権者の有限会社南々社（広島市）で増刷しました。この機会にぜひお求めください。



壇上で熱い議論が行われた

**定価** 本体1800円＋税（第一刷と同様）  
**販売** 市内書店および県内外の各書店、次の市内施設  
【庄原地域】 食彩館しよばらゆめさくら、国営備北丘陵公園（売店ランパス）  
【西城地域】 ウイル西城、イザナミ茶屋（冬季休業中）、ひろしま県民の森  
【東城地域】 遊YOUさろん東城  
【口和地域】 モーモー物産館  
【高野地域】 道の駅たかの  
【比和地域】 かさべるで  
【総領地域】 リストア・ステーション

### 農業振興課 米どころ庄原を全国にPR 庄原産米が主要な米コンクールで上位入賞

11月に山形県で開催された「第10回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテストin庄内町」で、西城町美味しい米づくり研究会の樋原数好さんが出品した「コシヒカリ」が金賞を受賞しました。

12月には、熊本県で開催された「第18回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会」の「都道府県代表お米選手権」で山内自治振興区米づくり研究会の村田定敏さんが出品した「あきさかり」と、同コンクールの「栽培別部門認定農業者」で比和清流米研究会の松長等さんが出品した「コシヒカリ」がそれぞれ特別優秀賞を受賞し、「全国農業高校お米甲子園」に庄原実業高等学校校生物生産学科2年生が出品した「あきさかり」が金賞を受賞しました。

また、1月に大阪府で開催された「第6回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」に山内自治振興区米づくり研究会が出品した「あきさかり」がすし米特別賞を受賞しました。

11月に山形県で開催された「第10回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテストin庄内町」で、西城町美味しい米づくり研究会の樋原数好さんが出品した「コシヒカリ」が金賞を受賞しました。

12月には、熊本県で開催された「第18回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会」の「都道府県代表お米選手権」で山内自治振興区米づくり研究会の村田定敏さんが出品した「あきさかり」と、同コンクールの「栽培別部門認定農業者」で比和清流米研究会の松長等さんが出品した「コシヒカリ」がそれぞれ特別優秀賞を受賞し、「全国農業高校お米甲子園」に庄原実業高等学校校生物生産学科2年生が出品した「あきさかり」が金賞を受賞しました。

また、1月に大阪府で開催された「第6回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」に山内自治振興区米づくり研究会が出品した「あきさかり」がすし米特別賞を受賞しました。



3



2

まい米コンテスト」では山内自治振興区米づくり研究会の深屋進さんが出品した「あきさかり」と、西城町美味しい米づくり研究会の加藤寛子さんが出品した「コシヒカリ」がそれぞれ優良賞を受賞しました。

多くの庄原産米が全国の米コンクールで高い評価を受け続けることは、本市が高品質でおいしい米の産地であることを全国にPRすることになり、庄原産米のさらなるブランド力強化につながることを期待しています。



## 地域の伝統行事

とらへい・1/14

No.5

口和町の口南地域で、伝統行事「とらへい」が行われました。毎年1月14日ごろの夜に行われる行事です。

まず、子どもたちがわら馬（わらで作った馬）とわらすぼ（わらで作った入れ物）を、和牛農家を中心に地域の何軒かの農家の玄関に置き、「とらへい、とらへい」と裏声で家の中に声をかけ、物陰に隠れます。すると、家の人は縁起物のわら馬をもらい、わらすぼにお菓子などお返しを入れます。子どもたちはそれを見計らってわらすぼを取りにいりますが、その時家の人が水をかけてくるので、わらすぼを取って走って逃げます。

この日、子どもたちは数班に分かれ、雪の降る中、全20軒の家を楽しく巡っていました。



▲家の人に見つかり水をかけられる

## いのちの大切さを伝える

ヒューマンフェスティバル2016&芸能祭・12/11

No.4

総領自治振興センターで「ヒューマンフェスティバル2016 & 芸能祭」が行われ、約180人が来場しました。

午前の部では、庄原赤十字病院助産師の寺本辰美さんと石田聖美さんが「いのちの授業」と題し講演しました。新生児人形を用いた「抱っこ体験」など交えながら、命の重さ・大切さについて語りました。

午後の部では、芸能祭が行われ、太鼓や紙芝居、総領保育所園児による歌や踊りなどが披露されました。その他、総領小学校児童のあいさつ標語、総領中学校生徒の人権標語の展示や地域団体の出店バザーもあり、来場者は多彩な催しを楽しみました。



▲妊婦ジャケットを用いて「妊婦体験」

## 広島県庁で雪合戦をPR

雪合戦まつりin広島県庁・1/14

No.1

2月に高野町で開催される広島県雪合戦大会のPRイベント「雪合戦まつりin広島県庁」が広島県庁駐車場で開催されました。雪合戦大会の20回記念として、広島市の人にも雪合戦を体験してもらおうと、広島県雪合戦大会実行委員会が企画したもので、「ひろしまさとやま未来博2017」のイベントも兼ねています。

当日は人工芝を敷いて作った特設コートで、高野町から運び込んだ雪を使った「雪合戦の体験」や、昨年の全国大会で優勝したチーム「雪村時代」と「島根県選抜チーム」の模範試合などが行われました。

来場者は「思っていたより本格的で迫力があつた。高野の雪合戦大会に行ってみよう」と話していました。



▲興味深そうに雪だまを作る子どもたち



▲模範試合の様子を広島県庁から望む

## 忘れられない一日に

備北丘陵公園入園者 900万人達成セレモニー・12/31

No.6



▲風がなく田の水面に映る



▲認定証が手渡された



▲入園者数900万人達成を祝った

備北丘陵公園の入園者数が累計900万人を越え、記念セレモニーが行われました。900万人目となったのは、岡山県倉敷市から訪れた小野勝巳さん、志織さん、未優希さん、陽菜乃さん。国土交通省三次河川国道事務所溝山勇所長から認定証が授与され、奥井智裕備北公園管理センター長や木山耕三市長から記念品が贈呈された後、カウントダウンで小野さんが点灯ボタンを押し、園内のイルミネーションが一斉に点灯しました。

小野さんは「昨年は予定が合わず、イルミネーションを見られなかった。1年越しの来園だったが900万人目となり驚いた」と話していました。



▲イルミネーションが点灯するなか300発の花火が打ち上げられた

## 酒米の消費拡大を目指して

酒米記念碑建立除幕式・12/8

No.3

比和酒米生産組合が、「広島県の酒の消費拡大と、良質な酒米産地としての自覚と誇りをもち、さらなる生産振興を図る」ことを目的に、グリーンポート善妻路に記念碑を建立しました。除幕式には組合員など関係者約40人が参加しました。記念碑の裏面には、「八反錦1号」の由来と、比和の酒米の品種改良造成に長年尽力した倉岡侃さんの功績が刻まれています。

同組合では、現在94戸の農家で八反錦1号と八反35号を合わせ約70ヘクタール栽培しています。参加した組合員は、「今後はもっと多くの方に比和の酒米の良さを知ってもらい、消費拡大につながるよう生産にも取り組んでいきたい」と話していました。



▲除幕式の様子

## 活力ある地域づくりに貢献

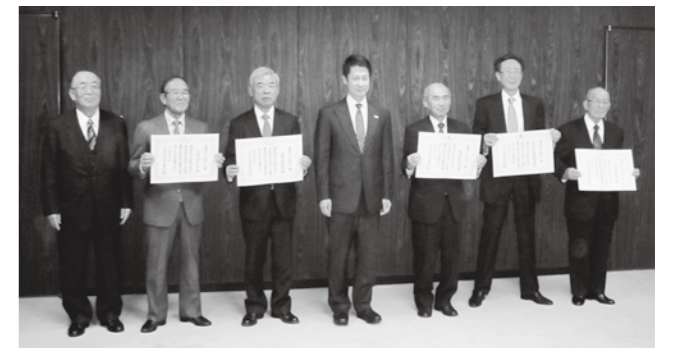
「広島県いきいき地域づくり賞」授賞・12/21

No.2

九日市愛好会（寺岡隆行会長）が「平成28年度広島県いきいき地域づくり賞」を受賞し、県庁で知事表彰されました。この表彰は、自主的な地域づくり活動により地域振興や地域活性化に貢献している団体に対して、その功績を称え行われます。

同愛好会は、約400年の歴史を持ちながら戦争で途絶えていた「九日市」を復活させ、平成13年3月以降毎月9日に開催してきました。今では約50店の出店に加え、周辺施設で九日市にあわせた催しも増え、九日市を軸とした市民活動が活性化しています。

寺岡会長は「今後も地域の活性化のため『しょうばら九日市』を継続していきたい」と話していました。



▲表彰状を受け取った寺岡会長（右端）



健康広場

# 高血圧を予防しよう



庄原市 高血圧予防キャラクター  
「ショーショー鳥」

**高血圧と合併症**  
血圧とは、心臓から送り出された血液によって血管壁にかかる圧力をいい、慢性的に正常値(130/85 mmHg未満)よりも高い状態を「高血圧」といいます。  
これは、血管に強い負担がかかっている状態で、初期には自覚症状はほとんどありませんが、血圧が高い状態が長く続くと動脈硬化が進行し、心疾患や脳血管疾患、腎疾患などの重篤な合併症を引き起こす可能性があります。高血圧の人のほとんどは、原因がはっきりとわからない「本態性高血圧」です。これは遺伝的要因や加齢に加えて、塩分や脂肪の取りすぎ、運動不足、ストレス、喫煙、不規則な生活といった生活習慣の乱れが深く関わっています。

**ポイント1 「減塩」**  
食塩を取りすぎると、血液中のナトリウム濃度が上昇し、体内の水分が血管内に血液として集まり血圧を高めます。買い物をするときは塩分表示を見る、食事を作るときには薄味にするなど、日頃から減塩を心掛けましょう。  
**例**：みそ汁を具だくさんにする、味付けに香辛料を使う、減塩醤油を利用するなど

**ポイント2 「運動」**  
体を動かしましょう。少し汗ばむくらいの軽い運動(有酸素運動)を1回30分以上、週に2回以上行うことが効果的といわれています。  
**例**：ウォーキング(陸上または水中)、ジョギング、サイクリング、水泳など  
また、階段の上り下りなど日常生活の中で意識して体を動かすことも効果的です。個人差はありますが、運動の効果が出るまでにはおよそ3カ月〜1年くらいかかります。諦めずにじっくり気長に続けましょう。



東城支所市民生活室 主任保健師

## 栄 正人

### 高血圧と合併症

### 予防する2つのポイント

### 予防教室

市では、特定健診結果で血圧が高め(※)で服薬していない非肥満の方を対象に、高血圧予防教室を開催し、教室では高血圧についての学習、運動教室、調理実習などを行っています。  
参加者からは、「始めは高血圧のことを意識していなかったが、減塩や運動を日常生活に取り入れていくうちに、楽しく継続できるようになった」「自分が実践しているうちに、家族も減塩を意識するようになった」「家族と一緒にウォーキングするようになった」などの感想が寄せられています。  
健康寿命を延ばし生き生きとした日常生活を送り続けるため、高血圧気味の人は、ご相談ください。

(※)収縮期(最高)血圧が140/159 mmHg以上で、拡張期(最低)血圧が90/99 mmHg以上

## くらしのことを学ぼう

行政相談出前教室・12/20

No.8

市内小学校で中国四国管区行政評価局、行政相談委員、庄原警察署が講師となり、行政相談の出前教室が実施されました。

6年生の児童7人は、行政のしくみや、行政についての困りごとを解決する行政相談委員の活動、最近の詐欺の手口や交通安全について学びました。行政相談委員の作田ユリコさんが、市内小学校前の道路標示が行政相談をきっかけに付けられたことを説明すると、児童たちは興味深く聞いていました。

児童からは「くらしの中で、行政がたくさんの方に関わっていることがわかりました。身近な事で困った事があれば相談したいです」との感想がありました。



▲「困った時は相談してほしい」と児童に伝える作田ユリコさん

## 一足早いクリスマス

西城子育て支援センタークリスマス会・12/14

No.10

西城子育て支援センター「キッズルームひよこ」でクリスマス会が行われ、保育所に入園前の子どもとその保護者8組16人と子育て推進委員、主任児童委員が参加しました。

子育て推進委員が演じるサンタクロースも登場する劇や、おはなし会「ダンボ」による絵本の読み聞かせ、手遊び、音楽会などが催され、参加者は一足早いクリスマスパーティーを楽しみました。また、サンタクロースから子どもたちにプレゼントが手渡され、子どもたちは大喜びでした。参加者同士の交流会もあり、保護者同士で子育てについての意見交換をしながら楽しい時間を過ごしていました。



▲サンタクロースから子どもたちにプレゼント

## 手作りで地域が盛り上がる

東城ミュージックコンサート・1/15

No.7

東城自治振興区主催の「東城ミュージックコンサート2017」が、東城文化ホールで開催されました。

今回で4回目となるこのイベントでは、東城地域を中心とした18団体が、バンドやエレクトーン演奏、ダンスなどを披露しました。幅広い年齢層の出演者たちが、仮装や曲のアレンジなどでそれぞれの個性を出し、会場を盛り上げました。また、会場では地域の食材を使った手作りの料理も振る舞われ、来場者はコンサートの合間に食事を楽しみました。

大雪の中での開催でしたが、延べ550人が参加し、子どもから大人まで地域が一体となり、熱気に包まれたコンサートとなりました。



▲子どもから大人まで世代を超えて演奏した

## 地域の伝統文化をつなぐ

戸山会新春神楽公演会・1/2

No.9

戸山会が口和老人福祉センターで、今回で18回目となる新春神楽公演を行い、約60人が来場しました。戸山会は約25年前に設立され、口和町常定神楽を継承し、口和中学校神楽同好会の育成、指導も行っています。

当日は、清めの舞、猿多彦の能、荒神山、伊吹山、恵比寿舞の5つの舞が演じられ、最後の恵比寿舞では餅まきもあり、来場者は一斉に手を上げて福餅をもらっていました。

戸山会会長の森末博雄さんは「口和の地に根付いていた文化のともしびをともし続けていくため、今後も公演会を続けていきたい」と話していました。



▲鉄砲打ちが化けつねを退治する場面



# あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、  
お困りごとなど、  
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 3月16日(木)10時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島県北部子ども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 3月9日(木)10時～16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 2月21日(火)・3月7日(火) 13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	口和 3月16日(木)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		
行政相談	庄原 3月16日(木)13時～15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 3月16日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	口和 2月24日(金)13時～15時	口和保健福祉センター		口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	総領 3月8日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 3月17日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	高野 3月3日(金)13時～16時	高野保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～15時45分	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 2月21日(火)、3月7日(火)・21日(火) 13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 2月28日(火)13時30分～15時	東城支所	相談・情報交換 参加費100円	東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
障害者相談員 定期相談会	庄原 3月13日(月)13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	知的	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
身体障害者 補装具判定会	【肢体】3月16日(木)13時～14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

## 母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	2月20日(月)・3月6日(月) 9時～17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	3月14日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)
パパママひろば (妊婦教室)	3月11日(土)9時30分～12時	庄原保健福祉センター	母子健康手帳	申し込み必要

## 催し

### 節分草自生地公開

総領町が誇る日本有数の節分草自生地を、開花状況に合わせて随時公開します。公開期間中、寄せ植え教室(2月12日・19日)、絵手紙教室(2月18日)を開催します。また、公開期間中の土・日(2月26日を除く)には、子どもも大喜びの「段ボール迷路」が里山総領体育館に登場します。その他、「初恋にまつわる手紙」「初恋を題材とした『短歌』『俳句』『川柳』『山野草写真・絵手紙』のコンテスト作品も募集していますので、奮ってご応募ください。

とき 2月11日(土・祝)  
3月5日(日)

### 募 集

#### 子ども教室の受講生募集

とき 毎月第2・4土曜日  
▼小学3・4年、5・6年の部  
10時～12時  
▼幼児・小学1・2年の部  
13時30分～15時30分

#### 子ども文学館短歌教室

とき 毎月第2土曜日  
13時30分～15時30分

## その他

### 河川清掃ボランティア支援制度

広島県では、河川環境の向上と河川愛護精神の普及のため、「河川清掃等業務委託」という制度を設けています。この制度は、県が管理する河川(一・二級河川)の清掃活動(ゴミ拾い、草刈り)を行うボランティア団体に対して、報償金(活動実施費用の範囲内)を支払うものです。河川の清掃活動を行っている自治体(区や自治会、ボランティア団体)で、この制度を新たに利用したい場合はご相談ください。

### 河川清掃ボランティア

河川の清掃活動を行っている自治体(区や自治会、ボランティア団体)で、この制度を新たに利用したい場合はご相談ください。

### 加入手続き

美化団体の届け出をして認定を受けることで、保険に入れます(団体届出書が必要)。また、加入している団体

### 広島県河川道路美化活動保険制度

広島県では、県内の河川や道路の美化活動に参加する人が、その活動中に起きた事故によって傷害を受けた場合や活動中に第三者への物的・物的被害を与えた場合の救済措置として、「広島県河川道路美化活動保険制度」を設けています。

### 対象箇所

一・二級河川、国・県道

### 対象美化活動

道路・河川の堆積土、汚泥などの除去または除草、清掃など

### 加入手続き

美化団体の届け出をして認定を受けることで、保険に入れます(団体届出書が必要)。また、加入している団体



節分草祭 3/5  
2/11・3/5  
総領の節分草  
里山を楽しむ町イベント実行委員会  
☎0824-74-0636

で内容に変更がある場合は、変更の届け出が必要となります。

※保険加入料は不要です。申し込み・問い合わせ 建設課管理係

知ってください 「里親制度」

「里親制度」は、さまざまな事情で家族と一緒に暮らすことができない子どもたちを

【里親の種類】 ○夏休みなどに、子どもと一緒に家庭で過ごす「ふれあい里親」

里親になるために特別な資格は必要ありません。子どもの養育に理解があり、一定の

要件を満たしていれば里親になることができます。里親制度について、一緒に考えてみませんか。

水道管の凍結対策を

例年この時期は、凍結による水道管の破裂が起きています。

水道管は、気温がマイナス4度以下になると凍結による破裂の可能性が高くなります。

凍ってしまったら

凍った部分にタオルや布をかぶせてその上からぬるま湯をゆつくりかけましょう。

問い合わせ

水道課工務係 ☎0824・73・1170

または東城水道室・各支所地域振興室

法務局登記相談予約

広島法務局三次支局では、登記相談予約制を実施しています。

予約連絡先

☎0824・62・2504

会社・法人登記について

予約がない場合、当日中に相談が受けられないことがあります。

問い合わせ

広島法務局三次支局 ☎0824・62・5070

こころ旅エピソード募集

俳優の火野正平さんが、番組に寄せられた手紙をもとに全国を自転車旅するNHK・BSプレミアムの番組「こころ旅」が、

風景や、みんなに伝えたい風景を募集しています。

県内で4エピソードを撮影予定。皆さんのこころに残っている庄原市内の風景とエピソードを手紙にして送ってみませんか。

手紙募集締め切り

2月27日(月)必着

広島県エピソード放送予定

4月10日(月)～14日(金)

投稿方法

- ①はがき・封書で〒150・8001「こころ旅」係(住所不要)に郵送
②FAXで03・3465・1327に送信
③番組ホームページ(こころ旅で検索)の投稿フォームを利用

問い合わせ

NHKふれあいセンター ☎0570・066・066 番組ホームページ http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/



第69回広島県高等学校総合体育大会

(1月11日～13日)芸北国際スキー場

男子回転

第3位 小田 愛斗(広島商船高等学校)

男子大回転

第4位 小田 愛斗(広島商船高等学校)

第7位 堀井 亮佑(加計高芸北分校)

女子回転

第4位 小田 采奈(三次高1年・比和町)

女子大回転

第5位 小田 采奈(三次高1年・比和町)

第13回全国小学生タグラグビー選手権大会

(12月4日)コカ・コーラウエスト広島総合グラウンド

男子小学生100m

第2位 松川 晟夕(山内小6年)

男子小学生80mH

第4位 主田 周平(西城小6年)

男子小学生200m

第2位 松田 啓杜(東小6年)

男子中学生200m

第3位 池上祐太郎(庄原中3年)

男子中学生走り幅跳び

第3位 五刀 要(庄原中3年)

男子中学生走り高跳び

第4位 寺迫 由留(庄原中3年)

女子中学生砲丸投げ

第5位 小川 龍治(庄原中3年)

第41回広島県民体育大会(陸上競技)

(10月2日)庄原市上野総合公園陸上競技場

男子小学生100m

第2位 松川 晟夕(山内小6年)

男子小学生80mH

第4位 主田 周平(西城小6年)

男子小学生200m

第2位 松田 啓杜(東小6年)

男子中学生200m

第3位 池上祐太郎(庄原中3年)

男子中学生走り幅跳び

第3位 五刀 要(庄原中3年)

男子中学生走り高跳び

第4位 寺迫 由留(庄原中3年)

法務局登記相談予約

広島法務局三次支局では、登記相談予約制を実施しています。

予約連絡先

☎0824・62・2504

会社・法人登記について

予約がない場合、当日中に相談が受けられないことがあります。

問い合わせ

広島法務局三次支局 ☎0824・62・5070

こころ旅エピソード募集

俳優の火野正平さんが、番組に寄せられた手紙をもとに全国を自転車旅するNHK・BSプレミアムの番組「こころ旅」が、

第4位 梶田 陽菜(庄原中2年)
第5位 切田 海鈴(庄原中1年)

第62回青少年読書感想文全国コンクール

広島県審査 入選 森宗 雅斗(庄原小2年)

短歌

●小・中・高校生の部 広島市長賞 池田 倬萌(口北小2年)

文芸祭

けんみん文化祭ひろしま16 入選 日野 光咲(口北小1年)

短歌

●小・中・高校生の部 広島市長賞 池田 倬萌(口北小2年)

短歌

●小・中・高校生の部 広島市長賞 池田 倬萌(口北小2年)

短歌

●小・中・高校生の部 広島市長賞 池田 倬萌(口北小2年)

短歌

●小・中・高校生の部 広島市長賞 池田 倬萌(口北小2年)

自衛官募集 ～平和を仕事にする～

Table with 4 columns: 募集項目, 応募資格, 受付期間, 試験期日. Rows include 自衛官候補生, 予備自衛官補, 予備自衛官補.

※待遇、給与など詳しくは三次地域事務所にお気軽にお問い合わせください。問い合わせ 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所 ☎0824-62-0350

国営備北  
丘陵公園  
だより



## 冬咲きぼたん展

2月19日(日)まで開催!

## インドアガーデンコンテスト

2月25日(土)～3月12日(日)開催!

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000 (<http://www.bihoku-park.go.jp/>)

### インドアガーデンコンテスト

屋内で自由な発想により造られたガーデンを、デザイン性・植物の生かし方・アイデアなどの観点から審査して表彰します。制作されたガーデンは展示・公開します。一足早い春を楽しみながら、ガーデン造りの参考にしてください。

#### 開催期間

2月25日(土)～3月12日(日)

9時30分～16時30分

※3月は17時まで。2月27日(月)・3月6日(月)は休園日。

#### ところ

大芝生広場「湖畔レストハウス」2階

### 幽雅流生け花展示

草花の「生きる」姿に魅了された幽雅流生け花を展示します。ひな飾りの展示と併せてお楽しみください。

#### 開催期間

2月14日(火)～19日(日)

#### ところ

ひばの里「さとやま屋敷」



写真はイメージです

### ひばの里体験イベント

#### ●伝承和紙折紙教室

色とりどりの和紙を使ったひな人形作りです。  
とき 2月18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)  
9時30分～16時  
※受付は15時まで  
参加費 500円  
定員 各日20組



### ひな祭りイベント

#### ●ほとぎ作り体験教室

この地方に伝わる、もち米を使ったひな菓子作りです。  
とき 2月18日(土)・19日(日)  
9時30分～16時  
※受付は15時まで  
参加費 500円  
定員 各日20組



#### ●とつろ菓子づくり体験

総領町で作られている伝統的なひな菓子づくり体験です。  
※このひな菓子は飾り用のため食べられません。  
とき 2月19日(日)  
9時30分～16時  
※受付は15時まで  
参加費 500円  
定員 20組

ところ ひばの里「参集殿」  
※イベントの詳細は、電話または公園ホームページでお問い合わせください。

### 庄原市人権作品入賞者

- 標語の部  
最優秀賞 日野 祐輝(小奴可小5年)  
優秀賞 森山 雪月(口南小1年)  
光永 怜旺(庄原小1年)  
桑原 栄心(高小2年)  
木下 匠(小奴可小2年)  
日野 瑛斗(小奴可小3年)  
國利 育叶(庄原小3年)  
大塚 光浩(高小4年)  
橋本 礼奈(庄原小4年)  
大倉 拓真(美古登小5年)  
田中 柊平(高野小5年)  
白根 有紗(美古登小6年)  
信清 癒右和(板橋小6年)  
石原 光将(高野中1年)  
神本 すみれ(西城中1年)  
佐々木 大輔(庄原中2年)  
藤原 礼蘭(庄原中2年)

### 第69回鈴木三重吉賞

- 作文の部  
学校賞 高小学校 板橋小学校  
特選 天野 栞水(高小3年)  
田部 悠翔(板橋小4年)  
田部 琉晟(板橋小6年)  
優秀賞 野崎 康輔(高小3年)  
牧田 千諒(小奴可小1年)  
池田 美月(東城小2年)  
高浦 七帆(東城小4年)  
日野 光咲(口北小1年)  
法蘊 融大(口北小6年)
- 詩の部  
特選 松木 舜弥(高野小1年)  
優秀賞 大崎 和(板橋小5年)  
奥田 桜楓(東小3年)  
仁井 楓(山内小2年)  
仲田 愛菜(小奴可小1年)  
盛原 透真(高野小2年)  
永田 理梨夏(比和中2年)
- 論理的に表現する力部門  
優秀賞 寺岡 佑記(東城小3年)  
上野 彩花(庄原小5年)
- 本を読んで考え、表現する力部門  
優秀賞 大歳 嘉倅(庄原中1年)
- 決勝グランプリ大会  
(12月23日/はつかいち文化ホールさくらびあ)  
グランプリ 切田 光星(塩町中3年・上原町)
- 「ことばの輝き」優秀作品  
コンクール

## 広島県特定(産業別)最低賃金が改定されました

広島県特定(産業別)最低賃金8種類が改定され、平成28年12月31日から発効しました。改定後の最低賃金の時間額は次のとおりです。

業種	時間額
製鉄業、鋼材、鋳鉄物、可鍛鉄製造業、その他の鉄鋼業	901円
建設用・建築用金属製品、その他の金属製品製造業	863円
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	870円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	831円
自動車・同付属品製造業	850円
船舶製造・修理業、船用機関製造業	893円
広島県各種商品小売業	821円
広島県自動車小売業	848円

問い合わせ 広島労働局賃金室 ☎ 082-221-9244 三次労働基準監督署 ☎ 0824-62-2104

**広告**

相続、成年後見、空き家問題等でお困りの方はご相談ください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに書いています。

庄原 司法書士

司法書士 飯田 一生

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)

〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 パルナチュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

**広告**

「この社会あなたの税がいきっている」

インターネットで申告・納税できる

利用推進運動中

e-Tax (国税電子申告・納税システム) <http://www.e-tax.nta.go.jp>

めざします  
よき経営者による 正しい納税で  
企業の繁栄と社会への貢献

公益社団法人  
庄原法人会

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)  
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)  
HP: <http://www.10.ocn.ne.jp/~shk/>

**人の動き（庄原市の人口）**  
平成28年12月末現在

**【住民基本台帳登録人口】**  
人口 36,983人（前年比-565人）  
男 17,533人（前年比-219人）  
女 19,450人（前年比-346人）  
世帯数 15,824世帯（前年比+8世帯）  
**【うち外国人】**人口 362人（前年比+38人）  
【各地域の内訳】  
○庄原地域 18,420人（7,927世帯）  
○西城地域 3,591人（1,476世帯）  
○東城地域 8,158人（3,659世帯）  
○口和地域 2,072人（816世帯）  
○高野地域 1,862人（684世帯）  
○比和地域 1,450人（624世帯）  
○総領地域 1,430人（638世帯）

**休日診療のご案内**

2月・3月の休日診療については、次のとおりです。  
●庄原市休日診療センター  
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）  
☎0824-72-9900  
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）  
●東城地域

2月26日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
3月5日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
12日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
19日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
20日(月)	瀬尾医院	☎08477-2-0023

**献血のご案内**  
☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。  
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
3月2日(木)	庄原赤十字病院	11時30分～15時
3月14日(火)	庄原市役所 東城支所	10時～11時30分 12時30分～15時

**広報日記**

▶備北丘陵公園の入園者900万人達成セレモニーの取材に行ってきました。この日は天気も良く、イルミネーションと300発の打ち上げ花火が夜空を彩り、とても美しかったです。プライベートで時々遊びに行きますが、実はイルミネーションを見たのは久しぶりで、以前よりもイルミネーションが増えていて見応えがありました。私と同じような方はぜひ来シーズンに。お勧めです！④  
▶大雪の日の夜、3ページに掲載している「しょうばらびと」の取材のため、雪合戦の練習が行われている高野小学校に行きました。四駆の車で移動しましたが、視界も悪く、わだちにタイヤを取られて運転が大変でした。雪が降ったらそれはそれで楽しいこともあるのですが、早く春になるといいなと思ってしまいます。タラの芽の天ぷらやふきのとう味噌が恋しいです。⑤

**食育コーナー**  
☎0824-73-1255

**私たちの健康は私たちの手で**  
～食生活改善推進員（通称：食推）の活動～

市には、さまざまな健康づくりに取り組んでいる団体があります。その中で、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食育アドバイザーとして地域における食生活改善の活動をされているのが食推の皆さんです。現在、東城・高野・総領地域にあり、ピンクのエプロンを着て頑張っておられます。  
平成28年度の活動は、5月の健康福祉まつりで行った食推の活動の啓発に始まり、食育の日は店舗での高血圧予防のための減塩啓発、各地域の集会所などに出向いた生活習慣病予防の調理実習、親子の食育教室、生活習慣病予防に対応した簡単レシピ本の作成などを行いました。研修も積極的に行い、そこで学んだ知識を、さまざまな方法で地域に伝え、地域を元気にしています。  
以前とは違い、今の活動は生活習慣病予防など、病気に対する活動が増えていますが、食推の活動において最も重要なことは「地域に伝える」ことです。食べることは「生きることの基本」と捉え、自分たちが学んだことを幅広い年代に伝え、地域全体で食を通じた健康づくりに取り組んでいけるよう日々活動しています。また、自分の健康づくりにも役立ちます。  
この活動に興味のある方はお問い合わせください。



レシピ本掲載のための料理試作



健康福祉まつりでの啓発

**市税・水道料金・下水道使用料**  
納付は口座振替が便利です

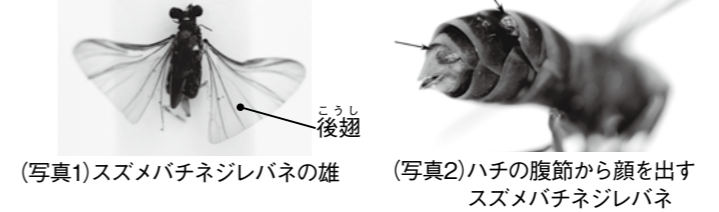
手続きは各金融機関の窓口でお願いします。  
残高確認も忘れないでください。  
●債権収納課 ☎0824-73-1145  
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175  
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

**しょうばら九日市**

毎月9日は、しょうばら九日市  
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締め切りです。  
★申し込みは楽楽座内九日市事務局  
☎0824-72-8285まで  
とき 3月9日(木) 9時～13時  
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)  
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

**比和自然科学博物館** ☎0824-85-3005  
開館：9時～17時（年末年始休館）

**ハチシリーズ(5)**  
**スズメバチに寄生する不思議な昆虫**



平成27年10月、比和町にある国の重要文化財「荒木家住宅」を見学していた人がハチに刺され、調べてみると周辺の木の枝にコガタスズメバチが巣をかけていました。この巣の中からはハチだけでなく、体長5ミリメートル程度の翅の生えた昆虫（写真1）も2匹見つかりました。さらによく見るとハチの成虫2匹の腹節から小さな虫（写真2）が顔を出しています。ハチと一緒にいたこの虫たちはスズメバチネジレバネという寄生昆虫で、広島県で2例目の貴重な発見となりました。標本は当館で保存しています。  
ネジレバネは何種類もいてさまざまな昆虫に寄生しますが、スズメバチネジレバネはスズメバチだけに寄生します。幼虫の間は雄も雌もハチの体内で生活し、栄養は全てスズメバチに依存しています。雄は成虫になれば後翅が生えて（前翅は退化している）飛び回りますが、雌は成虫になっても足も翅も生えないうじ虫状態で、一生スズメバチの体内で過ごします。普通秋には死んでしまう働きバチですが、ネジレバネに寄生されると働かなくなり越冬することが知られています。春になりハチが目覚めるのに合わせてネジレバネの雌はハチの体内で大量の幼虫をふ化させ、ハチが樹木や花で樹液や蜜を集めている間に幼虫はハチの体を離れ、そこで次にやってくるスズメバチをじっと待ちます。そして新たにやってきたスズメバチに飛び乗り巣に運ばれます。ネジレバネの幼虫は、運ばれた巣の中でスズメバチの幼虫の体内に潜入しスズメバチの幼虫と共に成長します。寄生されていたスズメバチは、ネジレバネの幼虫がふ化し終わるとその一生を終えます。  
さて、スズメバチネジレバネの雌は成熟すると翅が生えてスズメバチの体内から飛び出しますが、4時間程度しか生きることができません。それでもネジレバネの仲間の中では一番長いのだそうです。その4時間の間に別のスズメバチの腹節からのぞいている雌を見つけて交尾しなければならないという大きなリスクがあるため、1匹の雌の腹部には約3万個もの卵が詰まっているそうです。

さて、スズメバチネジレバネの雌は成熟すると翅が生えてスズメバチの体内から飛び出しますが、4時間程度しか生きることができません。それでもネジレバネの仲間の中では一番長いのだそうです。その4時間の間に別のスズメバチの腹節からのぞいている雌を見つけて交尾しなければならないという大きなリスクがあるため、1匹の雌の腹部には約3万個もの卵が詰まっているそうです。

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？  
**あなたの不安な気持ちをお話しください。**  
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》  
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係  
☎0824-73-1243 【月～金 9時～17時（年末年始・祝日除く）】

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

**市民ギャラリー「アート多愛夢」**  
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。  
**三次人形展・庄原市文芸大会入賞作品展**  
とき 3月8日(水)～10日(金) 10時～16時  
☎0824-72-5453  
☎0824-73-1178  
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら**  
**ゆめさくら** ☎0824-75-4411

**2～3月のイベント情報**  
▶ゆめさくら講座  
○草木染め教室  
「手持ちのセーターやストールを染めよう」  
とき 2月27日(月)  
①9時～12時 ②13時30分～16時  
参加費 4,900円  
定員 ①②各12人  
○草木染め教室「未定」  
とき 3月27日(月)  
※時間・参加費・定員は2月27日開催と同じです。  
▶展示&イベント  
○「庄原小学校(6年生)観光ポスター展」  
とき 2月15日(水)～27日(月)  
ところ エントランスホール  
○「世界の天然石&アジアン衣料」  
とき 3月1日(水)～10日(金)  
ところ 交流ホール  
○「手仕事 里山の節分草とふくろう展」  
とき 3月3日(金)～4月9日(日)(予定)  
ところ エントランスホール

**ロビーコンサート**  
☎0824-73-1188

とき 2月27日(月) 12時15分～55分  
ところ 市役所1階市民ホール  
出演者 西城琴音会  
角田寿美江・伊達初恵・保田久子・渡辺宏子・藤原明子・武田史子・山下栄子  
演奏予定曲目 「北の螢」「銀座カンカン娘」ほか  
『西城琴音会』30数年前に西城商工会婦人部の活動として大正琴グループが誕生。15年前に解散したが新たに西城琴音会と改名し結成。現在は地域イベントや施設訪問などで演奏活動を行っている。  
主な演奏活動歴 大阪新歌舞伎座（歌手 中村美律子さんのバック演奏）・琴城流大正琴全国大会（東京2回、広島1回）・琴城流大正琴県大会（2年に1回）・国民文化祭2回（京都府城陽市、愛知県名古屋市）・けんみん文化祭3回（最優秀賞2回、優秀賞1回）

Vol.62

## 軒下のかかし

### 応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真を200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。



(平成28年10月6日撮影)

総領町黒目自治会でユズを栽培しています。ユズは鳥や動物の被害も無く、実も皮もおいしく、種は焼酎に漬けた糖水になります。健康、料理、美容と三拍子揃った「酢敵」な果物です。

かかしは、昨年一月に終わったNHKの連続テレビ小説「あさが来た」のあさと新次郎です。銀行や女子大学の設立に女性実業家として「九転び十起き」の精神で頑張ったあさを、陰で支え続けた新次郎。そんな夫婦愛に感動しました。もう一度見たい朝ドラです。

私の作ったかかしで、ほっこりしていただければうれしいです。お粗末ながらかかしが笑顔でお待ちしています。

和田 モモエ (総領町)

## 広報しよらばらにあなたの写真を載せてみませんか？



写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景の写真に、思いや撮影エピソードなど(200字程度)を添えてご応募ください。



3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えてご応募ください。2ページ「もくじ」下に掲載しています。

## みんなで乗ろうや芸備線



庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたいくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真に説明文(100字程度)乗車体験記(200字程度)を添えてご応募ください。

### すべての送付先はこちら

庄原市中本町一丁目10番1号  
庄原市行政管理課広報統計係  
☎0824-73-1159  
メール koho@city.shobara.lg.jp